

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和7年度 第2回佐渡市伝統的建造物群保存地区保存審議会
開催日時	令和8年3月26日(木) 午後1時30分開会 ~ 午後4時00分閉会
場所	小木行政サービスセンター (佐渡市小木町1940-1)
議題	<p>(1) 現地確認</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>①令和7年度保存修理事業について</p> <p>②令和7年度防災事業について</p> <p>③令和8年度保存修理事業について</p> <p>④令和8年度防災事業について</p> <p>(3) 報告事項</p> <p>①「おぎまちみらいかいぎ」について</p> <p>②新潟大学研究報告会(メモリーグラフ)について</p>
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	一部非公開 個人の財産に関する事項が含まれるため
出席者	<p><委員></p> <p>石塚敏行委員、石原雅美委員、岡崎拓夫委員、笠井正昭委員、高藤一郎平委員、濱田嘉夫委員、日野尾雅子委員、北條睦夫委員、本間雅博委員、松井大輔委員(五十音順)</p> <p>【リモート参加】</p> <p>清水重敦委員、福嶋啓人委員 計12名</p> <p><事務局></p> <p>世界遺産課</p> <p>正治 敏課長、坂下 肇係長、鹿取 渉調査員、後藤哲哉学芸員 大豆生田咲春学芸員</p> <p>小木行政サービスセンター</p> <p>本間 悟センター長、井藤博明係長(世界遺産課文化財係調査員兼務) 計7名</p> <p><調査・設計監理業者></p> <p>株式会社グリーンシグマ建築設計室</p> <p>瀬戸智取締役 曾根康仁技師</p> <p>一般社団法人佐渡ヘリテージ協議会</p> <p>川上巧代表理事、日下徹啓、清水徹</p> <p>新潟県建築設計協同組合</p>

	(羽二生建築設計事務所代表取締役) 羽二生道夫、羽二生浩二
会議資料	資料1～4
傍聴人の数	0名
備考	

○議事録

発言者	発言内容
坂下係長	佐渡市世界遺産課文化財係の坂下でございます。 それでは、定刻になりましたので、ただ今より佐渡市伝統的建造物群保存地区保存審議会を始めさせていただきます。はじめに、当審議会の北條会長からご挨拶をお願いいたします。
北條会長	ごめんください。お久しぶりです。この冬は雪がちょっと多くて、大変だったと思いますが、こちらの施設とか景観などは大丈夫でしたでしょうか。そのあたり、心配になりますけれども、今日はいろいろとお話をさせていただき、また新しい方向で、検討していきたいと思っております。貴重な意見をよろしくお願いします。
坂下係長	本日は、小木町、宿根木の現地視察後に審議事項の説明をさせていただきたいと考えています。現地視察は、小木町からとし、宿根木に移動いただき、終了後に小木行政サービスセンターへお戻りいただくようお願いいたします。
	【小木町地区・宿根木地区現地視察】 ※説明内容等省略
坂下係長	皆様、現地視察、大変お疲れ様でした。 はじめに佐渡市世界遺産課課長の正治がご挨拶を申し上げます。
正治課長	本日は年度末のところ、誠にありがとうございます。また、日頃より当市の文化財保護行政にご理解とご協力を賜り、この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。 本日は、現地視察を先にやっていただいて、これから審議と一部協議をしていただくという形になります。さて、小木町が重伝建になってから、今年の8月で2年目を迎えようとしております。これまでの間、情報発信を中心に活動させていただきました。 今日おいでの松井先生から、古写真を使った町歩き、そしてそれに基づいて先日報告会をしていただいたということで、この場をお借りいたしまして、お礼を申し上げます。また、昨年秋には、すでに世界遺産になっている白川郷から松本継太氏をお呼びしまして、文化財の保護と活用を中心とした講演会をさせていただき、地元の人たちとの交流と連携、そして今後どのように守り、活用していくのかといった話をさせていただいたところでございます。 今年は正式に小木町においても修理修景が始まるということになっております。今まで以上の、ご理解とご協力を賜りたいと思っております。

正治課長	<p>最後に、私事ですが、平成26年4月から12年間在籍しましたが、4月から防災課に異動となりました。これまでの間、世界遺産登録、そして重伝建選定まで、皆様方のご協力のもとできたということをお大変誇りに思っております。</p> <p>今後とも佐渡市、そして世界遺産の施策に関しまして、皆様方のご理解をよろしくお願いいたします。本日はよろしく申し上げます。</p>
坂下係長	<p>それでは、会議を進めさせていただきます。</p> <p>まずは、本日の会議の成立についてご報告いたします。</p>
後藤学芸員	<p>本日の出席委員は15名中12名です。よって、過半数の出席と認められますので、佐渡市伝建条例第10条第2項により本会議が成立することをご報告いたします。なお、本日の会議については、佐渡市付属機関等の会議の公開に関する要綱により、本会議は「原則として公開」とされておりますので、傍聴が認められます。また、会議終了後は会議録を作成し、市ホームページで公開することになりますので、ご承知おきください。</p>
坂下係長	<p>それでは、この後の進行は会長にお願いしたいと存じます。</p>
北條会長	<p>それでは、協議事項に入ります。先ほど、現地視察で見ていただいた物件等について、事務局から一括で説明をお願いします。</p>
事務局	<p>①令和7年度保存修理事業について</p> <p>②令和7年度防災事業について</p> <p>③令和8年度保存修理事業について</p> <p>④令和8年度防災事業について ※説明内容省略</p>
<p>－ 審議事項【非公開】 －</p>	
北條委員	<p>今年度及び来年度の修理修景事業及び防災事業について検討いただいた訳ですけれど、これでよろしいでしょうかね。もしないようでしたら、今までの意見を基にして事務局で対応をお願いしたいと思っています。</p> <p>それでは、その他に移りまして、説明をお願いします。</p>
井藤係長	<p>おぎまちみらいかいぎについての報告となります。こちらにつきましては、平成16年の市町村合併前にできた小木まちづくり協議会という組織で取り組んでいるものになります。小木まちづくり協議会では、令和2年に小木町地区まちづくり計画を策定しており、重伝建選定の推進や選定後のまちづくりについての取り組みの計画を主にして、その中で活動しております。本会議は、内閣府の補助を得まして、昨年度は関係者の聞き取りや下地づくりを行い、今年度は、どのようなまちにしていくかというような具体的な計画づくりのためのワークショップを、プレを含めまして、計3回実施しております。成果につきましては、別冊を皆様にもお配りさせていただきましたが、そちらの方にまとめられております。お読み取りいただきたいと思いますが、今後のまちづくりを担う、特に小木町の若手の方々に積極的に声がけをして取り組んでおります。小木地区にはイチジク、柿などの農産物、そば、竹細工、町並み、芸能など、他の町がある意味では羨ましがするような魅力的な要素がたくさんあるということが再認識される機会になりました。しかし、最終的には、では誰が具体的にやるのか、このつながりをどう継続して取り組んでいくのかといったあた</p>

井藤係長	<p>りが、大きな課題として残っております。サービスセンターの廊下にもワークショップの成果を掲示しており、ご覧いただきたいと思っております。来年度は現時点では具体的な予算立てというのはないのですが、何かこの流れを引き継いでいくような取り組みや宿根木との連携などもできればいいなと事務局としては考えております。</p> <p>続いて、新潟大学研究報告、メモリーグラフについてになります。実際、本日まで参加しております松井先生の関係の取り組みになりまして、直接ご説明いただいた方が詳しいと思っておりますが、簡単にご説明いたします。こちらに書いてあるとおりに、新潟大学4年生の仁部竜汰さんの取り組みで、お父様が佐渡の旧佐和田町出身ということで、佐渡を題材に取り組んでいます。伝建地区となった小木町でメモリーグラフという、写真を画面上に照らし合わせて比較・検討できるアプリを使っての取り組みを今年度3回行っております。3月9日には報告会があり、28名の参加者がありました。資料にも書いていますが、仁部さんは修士課程に進むということもあり、来年度も小木町での取り組みを継続する予定としております。取り組みの資金については、新潟大学が一般社団法人北陸地域づくり協会に申請され、無事先日申請が採択されたということをご報告しております。今後も市民センター、小木湊まちなみの輪などの後押しを得ながら取り組みをしていきたいと考えております。</p>
松井委員	<p>今、井藤さんにお話しいただいた内容でほとんどですけども、いわゆる今昔写真を自分の携帯電話の中で簡単に撮影でき、昔の写真と今の風景を重ねて写真が撮れるというアプリを使って、それをデジタルアーカイブという、古い写真を集めていくという活動になっております。今年度は10月に小木湊まちなみの輪の皆様からご協力をいただきやってきた訳ですが、来年度以降もそれを続けて、こういう会議で今日もたくさんの写真がありましたけれども、そういうものの蓄積ですとか、それを使えるような状況というのを作っていければと思いますので、引き続きよろしくお願ひします。</p>
北條委員	<p>ありがとうございました。ただいま報告事項2つご説明いただきましたが、ご質問等ありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。</p>
福嶋委員	<p>おぎまちみらいかいぎについて、この補助事業は何か年となりますか。</p>
本間センター長	<p>今ほどの質問ですが、分散型ホテル事業と呼ぶ内閣府の補助事業で最大5年間対象になる事業です。本来であれば協議会を設立して、小木地区でこのような施設があるといいのではないかと、あるいは空き家などを活用して変身させることによって、お客様が喜んでくれる、人が立ち寄ってくれるというような計画を立てて、協議会本体、または個人や会社でもいいのですが、協議会に加入した上で、補助を使って実現していくというのが、事業の本来の目的であった訳です。しかし、前回の審議会にも少し話をしましたが、全国の離島で佐渡市が初めて取り組んだと聞いておりますが、行政が早い段階で上からお願いした部分もあって地域とマッチングしない部分もあって、実際にこれから誰がやるのかというところがうまくかみ合わず、実際のところ来年度は補助事業の予算がついてないというのが実情です。ですから今回、皆さんが参加した夢、考え</p>

本間セツ子長	<p>みたいなものはこのような形で出てきておりますので、予算がついてないからといって、この活動をゼロにするのではなく、今回参加していただいた若い力もありますので、少しずつでもつながって、また盛り上がれば、再度、この夢の実現に向かって動き出すということも可能性としてはゼロではないので、またそういったところに我々もちょっと力を注いでいけたらなというふうに思います。事業期間は最大5年間というところです。</p>
北條委員	<p>ありがとうございます。他にご意見あればお願いします。</p>
坂下係長	<p>事務局から一つだけ、すみません。お手元に資料をお配りしていませんが、前回会議でご説明させていただいた全国伝統的建造物群保存地区協議会総会研修会が5月14日～15日にごございます。こちらの方ですが、全国の伝建地区をもつ106市町村の行政職員や保存団体、また文化庁職員等が集まり、伝建地区の課題なりを皆様方で話し合うというものになっています。1日目には、総会がございまして、その後、講演会、首長サミット、情報交歓会というふうになっております。1日目の総会、情報交歓会は、市民の方は入場できませんが、首長サミットや講演会につきましては、市民の方も参加できるようになっております。2日目は、小木町、宿根木の現地視察を予定しています。午後は、住民の方によるパネルディスカッションをアミューズメント佐渡で行うというように予定しております。こちらのパネルディスカッションについては、一般市民の方も入れるものになっております、ぜひこちらの伝建協総会研修会につきまして、委員の皆様のご協力、ご指導のほど、よろしくお願ひします。以上です。</p>
北條会長	<p>以上で議事は終わりました。議事進行にご協力いただき、ありがとうございます。それでは、事務局にお返しいたします。</p>
坂下係長	<p>北條会長、長時間にわたり議事進行、ありがとうございます。また、委員の皆様におかれましては、ご意見をいただき、感謝申し上げます。皆様のご意見を踏まえ、今後の文化財行政を進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご指導の程、お願いします。</p>
坂下係長	<p>それでは、任期中ですが退任される委員の方がいらっしゃいますので一言お願いいたします。福嶋委員お願いいたします。</p>
福嶋委員	<p>ちょっとこの場での報告となって大変恐縮ですが、4月から文化庁に行くことになりました。そのため今後は審議会に関わるということが難しくなってしまうまいりました。小木町はこれから事業が動いていくというなかで、ものすごい後ろ髪をひかれる思いではございますけれども、また文化庁という立場で各地の皆さん、住民の皆さんにお世話になることがあるかと思っておりますので、引き続きよろしくお願いします。部門が伝建部門ではなく調査部門というところで、建造物の指定や登録有形文化財とかにも関わるようです。また宿根木や小木町の地区内の重文指定候補などがあれば、また関わることになるかなと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。</p>
坂下係長	<p>福嶋委員、ありがとうございます。令和3年から調査に入っており、令和5年からは委員としてご指導をいただきました。小木町、宿根木の伝建地</p>

	<p>区についてご尽力いただき、本当にありがとうございました。文化庁では、ぜひ伝建部門に移っていただいて、またご指導をいただけたらと思いますので、よろしくお願いします。それでは、閉会にあたりまして、濱田副会長ご挨拶をお願いします。</p>
濱田委員	<p>今日のご苦勞様でした。福嶋先生、どうもありがとうございました。大変お世話になりました。清水先生、次回はこちらの方と一緒によろしくお願いいたしますと思います。松井先生もありがとうございました。今日初めて小木町の物件を見させていただき、ああやっ和小木町が動いてくるのだなというのがあります、非常に楽しみです。この増山家、どういう風になるのか、来年が楽しみです。審議会も、そのあたりをうまくしながら、いいものを残していきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
坂下係長	<p>ありがとうございました。以上をもちまして、佐渡市伝統的建造物群保存地区保存審議会を終了いたします。大変お疲れ様でした。</p>